

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
知多郡美浜町	美浜東部(河和)	令和3年1月13日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	水田: 86.52 ha 畑: 97.43 ha	183.95 ha
②アンケート調査時に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計		91.56 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計		75.12 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計		20.13 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計		- ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計		- ha
(備考)		
貸借地:	水田: 19.73 ha 畑: 5.56 ha 計: 25.29 ha	設定率(%): 13.7%
作業委託地:	水田: 16.72 ha 畑: 0.91 ha 計: 17.63 ha	設定率(%): 9.6%
合計:	水田: 36.45 ha 畑: 6.47 ha 計: 42.92 ha	設定率(%): 23.3%

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・河和地区のほ場地区農地について、担い手であった方が不在となり、今後の水田営農について、どのように進めていくかが課題 ・現状の他の担い手において、現在、非常に多くの水田を営農しており、大手の担い手農家が受けていた水田を引き継いでさらに受けることはなかなか難しい。 ・農地を集約するのであれば、規模拡大は可能ではないか。 ・相対の農業経営も多い。中間管理機構からの借受も考えていただき、集約していくことを考えてはどうか。 ・知多半島道路より西側なら野間、奥田からやってもらえるかもしれない。
--

3 対象地区における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・農地の集約化がされれば、規模拡大も可能となるので集約化を図っていく。 ・耕作放棄地の解消に向けた対策を計画的に実施していく。 ・現状、担い手毎の農作業の位置の図面を作成し、検討していく。 ・土地改良施設の長寿命化をしていくための補修活動は継続的に実施していく。 ・河和地区だけでなく、他地区からの入作も受け入れ農地の集約を図っていく。
--